

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

2025-2026年

Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST



海南東ロータリークラブ

会長 大江 久夫 幹事 田中 淳 SAA 榎原 由希子

第 2227 回例会



2025年7月28日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

クラブ協議会 ガバナー補佐訪問



1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それこそロータリー」

3. ゲスト紹介

ガバナー補佐 前任 様(有田2000RC) 様

4. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 29 名

出席義務規定適用免除会員 1 名

出席率 74.36% 前回修正出席率 74.36%

5. 会長スピーチ

会長 大江 久夫 君

みなさんこんにちは。暑い日が続いていますが、熱中症等にならないように、健康に気をつけて下さい。

本日は、有田2000ロータリークラブ所属 2640 地区ガバナー補佐の前任様をお迎えして、クラブ協議会を開催します。前任様、ご多忙の中、ありがとうございます。各委員会の活動計画を発表して頂き、前任ガバナー補佐様には、講評をよろしくお願い致します。

また来週 8 月 4 日は、ガバナー公式訪問になっていますので、重ねてよろしくお願い致します。

7 月最終例会の報告になりましたが、7 月は、母子の健康月間です。母子の健康を改善するための活動を重点分野の一つとしており、世界中で様々なプロジェクトを実施しています。具体的には、医療へのアクセス改善、医療設備の提供、医療従事者の研修など母子の健康に関する活動を、ロータリーは、支援しています。

当クラブとしては、社会奉仕活動としてこども食堂への支援、国際奉仕活動としてフィリピン・マダウエイイースト RC との共同奉仕プロジェクトを継続していきたいと思ひます。

この後、クラブ協議会がありますので、これで終わらせていただきます。よろしくお願い致します。



6. 幹事報告

幹事 田中 淳 君

○例会臨時変更のお知らせ

新宮 RC 8月13日(水) → 11日(月・祝)

移動例会

岩出 RC 8月21日(木) 18:30～

ビストロムッシュ

夕涼み家族親睦例会

粉河 RC 8月27日(水) 18:00～

移動例会 穴状川河川敷

夕涼み例会 新会員歓迎会

和歌山西 RC 8月27日(水) 18:30～

鰻割烹「心艶～shien～」

夏の親睦夜間例会

○例会休会のお知らせ

田辺東 RC 7月30日(水) 8月13日(水)

8月27日(水)

新宮 RC 7月30日(水) 8月20日(水)

那智勝浦 RC 8月 7日(木) 8月14日(木)

粉河 RC 8月13日(水)

和歌山東南 RC 8月13日(水)

和歌山西 RC 8月13日(水)

有田 RC 8月14日(木)

岩出 RC 8月14日(木)

高野山 RC 8月15日(金) 8月29日(金)

和歌山南 RC 8月15日(金)

7. クラブ協議会

ガバナー補佐 前任 様(有田2000RC) 様



7月は母子の健康月間

四つのテスト 選ばれるにはこれからです

- ① 真実かどうか
- ② 好意と友情を深められるか
- ③ みんなに公平か
- ④ みんなのためになるかどうか



よいことの
ために
手を取りあおう

事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

8. 閉会点鐘

次回例会 第 2228 回 8 月 4 日(月)
12:30～ 海南商工会議所 4F
ガバナー公式訪問



ニコニコ・BOX

大江 久夫 君 前 任 ガバナー補佐様、本日は宜しくお願いいたします。
中西 秀文 君 “
田中 淳 君 “
榊原由希子君 “

よいことのために手を取りあおう

Rotary  NEWS



**ロータリーのイニシアチブで
遠隔地の助産師を支援**

妊産婦の命と健康を守るため、ロータリー会員たちは助産師のスキル養成とネットワークづくりを後押ししています。

現在、主に低・中所得国で、毎日およそ 830 人の女性と 7,000 人の新生児が、妊娠や出産に関連する合併症で命を落としています。これらの死亡のほとんどは予防できるものであり、その鍵を握るのが助産師たちです。ロータリー会員が中心となった取り組みにより、パプアニューギニアとオーストラリアで、助産師たちによる重要な仕事への支援が行われています。

世界保健機関(WHO)によると、世界の助産師数をわずか 10%増やすだけで、年間最大 130 万人の命を救うことができます。

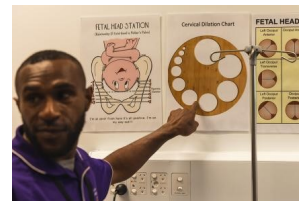
オーストラリアのロータリークラブは、リーダーシップスキルやアドボカシーに関する研修を通じてこのニーズに応えようとしています。クラブは、オーストラ



アおよびパプアニューギニアの助産師会と連携し、「パプアニューギニア助産師リーダーシップ・バディ・プロジェクト」を立ち上げました。今年 4 月に最後のワークショップが実施され、これまでにパプアニューギニアの助産師 52 人と、オース

トラリアの助産師 31 人がこのプログラムでスキルを高めました。

このプログラムの核は「協力」にあります。オーストラリアとパプアニューギニアの助産師がペアを組み、5 日間のスキル研修を受けた後、パプアニューギニアの助産師たちが主導する 1 年間の地域医療プロジェクトを実施。オーストラリア側は、その間も継続的に支援を提供します。



このプロジェクトの実施を指揮した元助産師のジュディス・ブラウンさん(オーストラリア、モリアルタ・ロータリークラブ元会長)は、「この交流は互いに学び合う双方向の関係」と話します。互いの文化を理解しながら、専門的スキルも磨かれる一方で、最も大切なのは「両国の女性たちが自分の声を持てるようになること」だと彼女は語ります。

この協力体制は、医療機器の提供から 10 代の妊娠問題への対応まで、さまざまな形で成果を上げてきました。そして何よりも大きな成果は、命を救うことに情熱を注ぐ助産師たちの間に築かれた、深く永続的なつながりです。

8 月 1 日

**青少年による提言イベント「アジェンダ
2025～平和構築と人権擁護」を開催**

国際ロータリー第 2660 地区(大阪)

国際ロータリー第 2660 地区(大阪)は、8 月 1 日、大阪・関西万博「テーマウィーク」プログラムの一環として、青少年による提言イベント「アジェンダ 2025～平和構築と人権擁護」を開催します。どなたでもオンラインでライブ視聴可能です！



【平和と人権をテーマに、若者とともに未来を語る】

現在、開催中の大阪・関西万博では、8 月のテーマウィークにて国際ロータリー第 2660 地区が主催する特別プログラムが開催されます。「青少年の提言－平和構築と人権擁護」と題したパネルディスカッションを実施します。パネリストには、国連・ILO・WHO・外務省の現役職員や、法学者・中井伊都子氏(甲南大学学長)が登壇。紛争、人権、ジェンダー、AI 偽情報、子どもの権利など、グローバルな課題をテーマにリアルな声を届けます。

オンラインでライブ視聴可能！日英同時通訳つきで、世界中からの参加をお待ちしています。視聴登録はプロフィールのハイライト「平和構築と人権擁護」URL からアクセスできます！

<https://www.learn-more.co.jp/event/rid2660/tw-web-form/>